

Field Shear Vane Borer, Geonor H-10

SOIL TESTING AND ENGINEERING EQUIPMENT SEIKEN,INC.



特 徴

- ・ 軟弱及び中程度の堅さをもつ粘土の非排水せん断強さ及び鋭敏性について詳細な現場試験が可能。
- ・ 0~30m掘削することにより、粘土、砂、或いはシルトの強固な地層でも計測可能。
- ・ 2種類のベーンサイズで応力計測範囲 0~60kN/m²及び 0~100kN/m²が選択可能。
- ・ トップレベルの精密な結果が得られ、盛土及び築堤に使用可能。

現場ベーンせん断試験(FVST)は、原位置軟弱粘土の非排水せん断強さ及び鋭敏性を計測する際、最も幅広く使用されている方法です。FVSTは実施する上でボーリング機材やハイレベルの技術者を必要としないため経済的な方法といえます。

詳細な調査結果を得るためのポイント:

- ロッドと粘土との摩擦による不正確さをなくすために測定器は直接貫入ボーリングが可能
- 石や土の強固な地層によるたわみに対してベーンに保護装置が施されている

GEONOR 日本総代理店 **株式会社 誠研舎**

〒110-0015 東京都台東区東上野 1-28-5

TEL. 03-3834-4201 FAX. 03-3834-0825

URL <http://www.seikensha.com> E-mail sks@seikensha.com

Geonor H-10 は圧力貫入時のベーンの損傷に対してプロテクトシュー（サヤ）が施されている現場ベーン測定器です。このサヤはベーンを保護するだけでなく、各計測前にベーンを自動的にきれいする機能もあります。サヤは、砂、或いは石が多く含まれているもの、そして海洋沈殿粘土を試験する際に特に有効です。また、ロッドが外管で保護されていますので、ロッドと土との摩擦をなくすことが可能です。

ベーンに粘土が付着すると断面積比をかなり増やすおそれがありますが、本装置では測定深さでベーンをチェックすることもベーンをきれいにする必要もありません。

仕様

GEONOR H-10 二重管式現場ベーンせん断試験機

測定深度: 30m

設置方法: 静的圧力貫入式（ハンマー不要）。手動の Geonor グラウンドアンカージャッキシステム、
或いは油圧ドリル使用。

計測器: ギヤドライブ、トルク精度: $\pm 0.5\%$

応力計測範囲: $0 \sim 60 \text{ kN/m}^2$ 及び $0 \sim 100 \text{ kN/m}^2$

下部:

全長（ベーンを押し出した状態）: 1430 mm

最大外径: 77 mm

重量: 15 kg

2種類のベーンのサイズ: $55 \text{ mm} \times 110 \text{ mm}$ 及び $65 \text{ mm} \times 130 \text{ mm}$

計測器:

最大外径 320 mm

計測器本体を含む重量 16 kg

H-10 は深さ30mまでの応力計測が可能であり、

- ベーンせん断計測器
 - ベーンとベーン掘削機下部
 - ベーン及び保護チューブのスペアセット
 - 外管及びロッド各30本
 - プレボーリング装置
 - 挿入・引抜き時に使用するラックジャッキ、ボールコーンクランプ、取付けネジなど
 - スチール製の運搬容器
- より構成されます。

Field Shear Vane Borer, Geonor H-10